

番号	時事用語	意味	備考	各班	結果	表現の仕方	本委員会結果	検討経緯
1	乳幼児	日本の法律上では、満1歳から就学前(小学に入る前の6歳ごろまで)の子どものことを指す。 ※育児関連用語については、育児経験のある方々の意見をよく聞いて参考になしてください。	2009年3月に「薬」にて「未熟児」「新生児」「乳児」を確定するも未発表です。合わせて、表現確認をお願いします。 【未熟児】 左「て(掌上)」に右手を乗せて、右手のみ窄ませる(＜熟す(2008－91)＞の動きの反対)＋＜こどもA(両手を振る)＞ 【新生児】 ＜新しい＞＋＜こどもA(わ1－25)＞ 【乳児】 右「(＜ほ乳瓶(新IV－63)＞の左手)」＋＜こどもA＞	北海道	○	左手をミルク ＋ 右手を子供	＜未熟児＞ ● 組み合わせ ＜乳幼児＞ ● 組み合わせ	「未熟児」「新生児」「乳児」「乳幼児」を合わせて検討。 「未熟児」…以前に確定された手話はあるが、意味に合わないで見直すことに。 「新生児」(新しい＋子どもA)は変更なし。 「乳児」(ミルク＋こどもA)も変更なし。 「乳幼児」は、9班の案を見ると、ミルク＋赤ちゃんのほんが多いが、就学前の子どもも含まれる。 ＜未熟児＞ ⇒＜小さい＞＋＜子どもA＞ ※四国班の案を参考 ＜乳幼児＞ ⇒＜ミルク＞＋＜幼稚園＞の1動作目＋＜子どもB＞ ※関東・東海班の案を参考
				東北	●	ミルク ＋ 赤ちゃん		
				関東	●	ミルク(親指を口に当てる)＋ 幼稚園 ＋ 子		
				北信越		ミルクを飲む赤ちゃん ＋ 赤ちゃん		
				東海	●	乳児 ＋ 幼稚 ＋ 子ども		
				近畿	○	赤ちゃんを抱く ＋ 幼児		
				中国	●	ミルク ＋ 赤ちゃん		
				四国	●	「乳幼児」/ ミルク/ ＋ /赤ちゃん/ 「新生児」「乳児」現行通り 「未熟児」 は/小さい/ ＋ /赤ちゃん/		
2	妊婦健診	妊婦健診とは、妊娠期間中のママと赤ちゃんの健康状態を確認するための健診です。 健康状態の確認以外にも、病気の早期発見や赤ちゃんの成長を確認する目的も含まれ、ママと赤ちゃんが心身共に健やかな妊娠期間を過ごすための健診と言える。 (エナレディースクリニックHPより)	参考： ＜妊娠A・B(続①－56)＞ ＜つわり(H6年度報告書－37)＞	北海道	○	左手妊娠 ＋ 右手で診察	● 組み合わせ	9班の案を見ると、1動作根が「妊娠A」(小指)、「妊娠B」(お腹が大きい)に分かれている。 また、2動作目も「診察」「受診」の両方を検討された班があるが、状況に合わせて使い分けることとし、今回は表現しやすい方法を検討。九州班の案が良いのでは？ ⇒＜妊娠A＞＋残した左手の甲側に＜受診＞ ※九州班の案を採用
				東北	●	妊娠 ＋ 検診		
				関東	●	妊娠 ＋ 受診		
				北信越		お腹が大きい ＋ 診察		
				東海	●	妊婦 ＋ 謙信		
				近畿	●	＜妊婦＞ ＋ ＜健診＞		
				中国	●	女 ＋ D ＋ 検査		
				四国	●	/妊婦(1-140・141) / 又はおなかが大きい様子 ＋ /健診/		
3	首がすわる	3～4カ月健診で、必ず確認する項目のひとつ。 (1)うつ伏せの状態で、自力で頭を持ち上げ、頭の向きを自由に動かせる (2)縦抱きの状態で頭をまっすぐ保てる (3)仰向けに寝かせ、両手を持って上半身を引き起こすと、からだといっしょに頭がついてくる これら判断基準を全て満たした時に、自力で首が動かせる＝「首がすわった」と判断します。 (子育て123 助産師・保健師 田中 淑恵)		北海道	●	首 ＋ 切羽詰まる(骨がしっかりする)	保 保存手話	9班の案を見ると、右手拳を赤ちゃんの頭に見立て、ぐらぐらさせた後に、左手「C」形の中で固定させる案や、右手だけの案などが見られる。それらを参考に検討。 ⇒右手を首の右側にあて＋左手5指の「C」形に入れた右手拳(手のひら前向き)を固定させる ※東北版・関東班・東海班・中国班・四国班・九州班案を参考
				東北	◎	首を指さし ＋ 左手に右手拳骨を下げ固定する		
				関東	◎	首に掌を当てる ＋ 握った右手手首を左手で掴み固定する		
				北信越		赤ちゃん(を抱く仕草) ＋ 強い(首を支えていた手で)		
				東海	ア	首 ＋ 右手の握りこぶしを縦に立て、左手で握る		
				近畿	ア	＜首＞ ＋ しっかりする(固い)		
				中国	●	首 ＋ くらくら ＋ 固まる		
				四国	●	首を触る ＋ 首に見立てた腕を静止させる		
4	沐浴もくよく	退院後、生後1カ月頃までは、ベビーバスなどで、赤ちゃんだけをお風呂に入れること。 生まれたばかりの赤ちゃんはまだ抵抗力がなく、感染症にかかりやすいため、最初は浴槽ではなく、赤ちゃん用のベビーバスにお湯をはり、その中で赤ちゃんの顔と体を洗ってあげる。 (赤ちゃん本舗HPより)		北海道	○	左手で赤ちゃんの頭を持ち右掌で体を洗う様子	◎ 創作手話	9班の案を見ると、似たような表現だが、右手拳でゴシゴシ洗うようなしぐさは、赤ちゃんには合わないのでは？ 九州班の赤ちゃんにお湯をすくってかけ、優しく掌で洗う案もやわらかくて良い。 ⇒＜赤ちゃん＞を湯船に入れ＋左手を残し、右手掌で赤ちゃんのお腹をやさしく洗うように回す ※北海道班・東北班・近畿班・四国班・九州班の案を参考
				東北	◎	赤ちゃんを持つ ＋ 洗う		
				関東	◎	赤ちゃん ＋ 左手で首を支えて握った右手で洗う仕草		
				北信越		抱いた赤ちゃんを洗う仕草		
				東海	●	水 ＋ 赤ちゃんを入れる仕草		
				近畿	◎	赤ちゃんを湯舟に入れる様子		
				中国	●	赤ちゃん ＋ 洗う		
				四国	●	小さなバスタブを作り、そっと赤ちゃんを入れ洗う様子		
5	フォローアップミルク	牛乳は離乳食期に与えるにはたんぱく質が多く、鉄分が少ないという難点があり、特に1歳未満の赤ちゃんは飲むのを避けた方がよいとされている。 そういった点を改善し、さらにビタミンCなど牛乳に不足しているビタミンなどを増やすことで、離乳食期に適した飲み物にしたものがフォローアップミルク。 離乳が順調に進まず鉄欠乏のリスクが高い場合や、適当な体重増加が見られない場合には、医師に相談した上で、必要に応じてフォローアップミルクを活用することがある。(MAMAdays (助産師監修)より)	＜フォローアップ(2007－30)＞はあるが意味に合うか？検討してください。	北海道	●	支えられる ＋ ミルク	● 組み合わせ	9班の案を見ると、栄養＋ミルク、ミルク＋補う に分かれる。九州班の案が意味に合うのではないか。 標準手話の＜ミルク＞…『右手拳の中指を盛り上げて口にあてる』 9班の案を見ると、親指をくわえる表現がほとんどだが、標準手話の表現に合わせることに。 ⇒＜栄養＞＋＜補う＞＋＜ミルク＞ ※九州班の案を採用
				東北	◎	栄養 ＋ ミルク		
				関東	●	栄養 ＋ ミルク(親指を口に)		
				北信越		栄養 ＋ ミルク		
				東海	●	ミルク ＋ 補う		
				近畿	●	＜育てる＞ ＋ ＜ミルク＞		
				中国	●	栄養 ＋ ミルク		
				四国	●	/ 補う/ ＋ /ミルク/		
6	搾乳さくにゅう	母親が、自分で母乳を絞ること。 授乳期間中に赤ちゃんと母親が離れなければならないときや、乳腺炎の予防にも役立つ。 また、自分で搾り取った母乳を保存しておくことで、周りの人たちと母乳育児を分担でき、母親の負担も軽くなる。 直接手で絞る方法と、搾乳器を使う方法がある。 (Baby－mo (助産師監修)より)		北海道	○	左手でカップ ＋ 乳を搾る様子	＜搾乳A＞ 保 保存手話 ＜搾乳B＞ 保 保存手話	人間のお母さんの場合と、牛や山羊などの動物の場合もあわせて検討することに。 人間の場合、自分で絞る場合と「搾乳機」を使う場合があるが、どちらにも使える表現は無いか？検討。 ＜搾乳A＞ ⇒左手5指の「C」形に絞った母乳を入れるしぐさをする ※北海道班・九州班の案を採用 ＜搾乳B＞ ⇒左右交互に小指から順に握る(牛や山羊などの搾乳のしぐさ) ※関東班の案を採用
				東北	◎	搾る(左胸に) ＋ 取る		
				関東	◎	①左手でピンを持ち右胸の下に当て右手で母乳を搾る。 ②牛の場合は、両手を握りながら交互に上下する。		
				北信越		おっぱいを搾る ＋ 器に溜める		
				東海	●	乳 ＋ 絞る		
				近畿	◎	乳を搾り取る様子		
				中国	●	乳 ＋ 取る		
				四国	●	乳房を表現し、吸引する		
7	スタイ(よだれかけ)	よだれや食べこぼしで服が汚れないようにつけるもので、元はよだれかけともいう。よだれで服が濡れ、赤ちゃんのお腹の冷えを防いだり、ポケット付きのエプロンタイプ、おしゃれな色柄物などがある。 (BABYGIFより) スウェーデンの大手メーカーのプラスチック製よだれかけの商標名「スタイ」が定着したためともいわれている。英語表記は「bib」もしくは「bibber」。	「よだれ」2006年6月確定あるも未発表 【よだれ】 口元にすぼめた右手をつけ、指を開き下に動かす	北海道	●＋ア	うらやましい ＋「エプロン」の両手人差し指を上げる	＜地蔵＞ 保存手話 ＜スタイ(よだれかけ)＞ ● 組み合わせ	9班の案を見ると、よだれ＋両手人差し指でスタイの形の表現が多い。 未発表の標準手話に＜よだれ＞(2006年6月「医」にて確定：口元にすぼめた右手をつけ、指を開き下に動かす)があるので、それを使うことに。 また、「地蔵」の保存手話を使ってはどうか検討。 ＜地蔵＞ ⇒広げた右手指先を下に向け首元で半円を描きながら閉じる ＜スタイ(よだれかけ)＞ ⇒＜よだれ＞(口元にすぼめた右手をつけ、指を開き下に動かす)＋＜地蔵＞
				東北	◎	よだれ ＋ よだれかけ(しぐさ)		
				関東	●	両手指先を口元に当て同時に指を開きながら下げる(よだれの様子)＋ 両手人差し指で下から上にスタイの輪郭を描く。		
				北信越		人差し指でスタイを表現		
				東海	●	よだれ ＋ スタイを表す仕草		
				近畿	◎	手でよだれの表現 ＋ よだれかけを掛ける		
				中国	●	赤ちゃん ＋ エプロン		

																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			</
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

		消化のよい食べ物に少しずつ慣らして、赤ちゃんは食べ方を覚え、食べ物をかみつぶして飲み込めるようになっていきます。 この時期は食事・生活リズムをつくる時期でもあります。食事を規則的にとることで生活リズムを整えます。 離乳各期の食事量やおすすめ方はあくまでも目安です。赤ちゃんの食欲には波があり、同じ月齢でも個人差が見られます。あせらずゆったりとした気持ちですすめます。 （安中市HPより） 離乳期間の目安…生後5・6ヶ月～1歳8ヶ月頃		<table><tr><td>中国</td><td>●</td><td>ミルク + 止める</td></tr><tr><td>四国</td><td>ア</td><td>/ミルク/ 表現しそれを左手で遠ざける</td></tr><tr><td>九州</td><td>●</td><td>ミルクをとる + 離す</td></tr></table>	中国	●	ミルク + 止める	四国	ア	/ミルク/ 表現しそれを左手で遠ざける	九州	●	ミルクをとる + 離す		ら左へ移動する ※東北班・関東班の案を参考																		
中国	●	ミルク + 止める																															
四国	ア	/ミルク/ 表現しそれを左手で遠ざける																															
九州	●	ミルクをとる + 離す																															
15	離乳食 りにゅうしょく			<table><tr><td>北海道</td><td>●</td><td>離乳 + 食べる</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>ミルク + 減る + 食べる（スープで）</td></tr><tr><td>関東</td><td>●</td><td>赤ちゃん + 柔らかい + スプーンで食べる</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>ミルク + かわる + スプーンで食べるしぐさ</td></tr><tr><td>東海</td><td>●</td><td>乳 + 変わる + 食べる</td></tr><tr><td>近畿</td><td>ア</td><td>①離乳 + 食べる、 ②離乳 + 食べさせる</td></tr><tr><td>中国</td><td>●</td><td>ミルク + 代り + 食べさせる</td></tr><tr><td>四国</td><td>ア ●</td><td>上の「離乳」 + /スプーンで食べる様子/</td></tr><tr><td>九州</td><td>●</td><td>やわい + 食べさせる</td></tr></table>	北海道	●	離乳 + 食べる	東北	◎	ミルク + 減る + 食べる（スープで）	関東	●	赤ちゃん + 柔らかい + スプーンで食べる	北信越		ミルク + かわる + スプーンで食べるしぐさ	東海	●	乳 + 変わる + 食べる	近畿	ア	①離乳 + 食べる、 ②離乳 + 食べさせる	中国	●	ミルク + 代り + 食べさせる	四国	ア ●	上の「離乳」 + /スプーンで食べる様子/	九州	●	やわい + 食べさせる	● 組み合わせ	「離乳」を検討したので、今ある手話の＜食べる＞と組み合わせることに。 赤ちゃんなので、スプーン食べる、食べさせるのかは状況に合わせて表現することに。 ⇒＜離乳＞＋＜食べる（食事）＞（1回） ※東北班の案を参考
北海道	●	離乳 + 食べる																															
東北	◎	ミルク + 減る + 食べる（スープで）																															
関東	●	赤ちゃん + 柔らかい + スプーンで食べる																															
北信越		ミルク + かわる + スプーンで食べるしぐさ																															
東海	●	乳 + 変わる + 食べる																															
近畿	ア	①離乳 + 食べる、 ②離乳 + 食べさせる																															
中国	●	ミルク + 代り + 食べさせる																															
四国	ア ●	上の「離乳」 + /スプーンで食べる様子/																															
九州	●	やわい + 食べさせる																															
16	深層崩壊 しんそうほうかい	表層崩壊とは、雨などが原因で厚さ0.5～2.0m程度の表土が、表土と岩盤の境界に沿って滑落するがけ崩れ等の斜面崩壊をいいます。一方で、記録的な雨が降った場合、表土の下にある岩盤の割れ目をとって、地中深くまで雨水がしみ込みます。その結果、岩盤内に地下水が集中し、岩盤を支える力が弱くなることで、「深層崩壊」が発生します。 深層崩壊は、表層崩壊に対して発生頻度は低いものの、表土だけでなく岩盤まで崩壊するため、崩壊する土砂の量が表層崩壊よりもはるかに多くなります。 （奈良県 県土マネジメント部 砂防・災害対策課HPより）	＜深層（2020年12月確定）＞と同表現？	<table><tr><td>北海道</td><td>●</td><td>深層 + 壊れる</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>断層 + 流れる（前方に動かしながら指を開く）</td></tr><tr><td>関東</td><td>◎</td><td>左手で指先前に向けて坂。その下に親指と4指を平行に伸ばした右手を当てて、前方下に向けて左右同時に勢いよく手を開く</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>地面の下 + 壊れる</td></tr><tr><td>東海</td><td>●</td><td>深層 + 流れる</td></tr><tr><td>近畿</td><td>◎</td><td>深い + 流れる</td></tr><tr><td>中国</td><td>●</td><td>深い + 流れ</td></tr><tr><td>四国</td><td>●</td><td>/土地/ + /深い/ + 崩れるようす</td></tr><tr><td>九州</td><td>●</td><td>利き手で山 + 土を大きくえぐる様子を表現</td></tr></table>	北海道	●	深層 + 壊れる	東北	◎	断層 + 流れる（前方に動かしながら指を開く）	関東	◎	左手で指先前に向けて坂。その下に親指と4指を平行に伸ばした右手を当てて、前方下に向けて左右同時に勢いよく手を開く	北信越		地面の下 + 壊れる	東海	●	深層 + 流れる	近畿	◎	深い + 流れる	中国	●	深い + 流れ	四国	●	/土地/ + /深い/ + 崩れるようす	九州	●	利き手で山 + 土を大きくえぐる様子を表現	● 組み合わせ	9班の案を見ると、1動作目が「深層」「断層」「地下深く」などがある。2動作目は「崩壊」＝「壊れる」を使う班があるが、意味に合わないのではないか。 2020年12月に確定した「深層学習」の「深層」（＜データ＞と＜地下＞の合成）の表現の続けて、四国班の表現を使うことに。 ⇒＜深層＞＋残した左手の下から右手5指を広げながら前に出す ※北海道班・四国班の案を参考
北海道	●	深層 + 壊れる																															
東北	◎	断層 + 流れる（前方に動かしながら指を開く）																															
関東	◎	左手で指先前に向けて坂。その下に親指と4指を平行に伸ばした右手を当てて、前方下に向けて左右同時に勢いよく手を開く																															
北信越		地面の下 + 壊れる																															
東海	●	深層 + 流れる																															
近畿	◎	深い + 流れる																															
中国	●	深い + 流れ																															
四国	●	/土地/ + /深い/ + 崩れるようす																															
九州	●	利き手で山 + 土を大きくえぐる様子を表現																															
17	緊急地震速報	気象庁は平成19年10月1日から、緊急地震速報（警報）の発表を開始。地震波が2点以上の地震観測点で観測され、最大震度が5弱以上と予想された場合に発表する。地震の発生直後に、各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早く知らせる情報のことです。強い揺れの前に、自らの身を守ったり、列車のスピードを落としたり、あるいは工場等で機械制御を行うなどの活用がなされている。 （国土交通省 気象庁HPより） 気象庁が出した速報を受け、テレビ・ラジオ・携帯電話等々でも配信されている。		<table><tr><td>北海道</td><td>●</td><td>緊急 + 地震 + 報告</td></tr><tr><td>東北</td><td>●</td><td>すぐ + 地震 + 発表</td></tr><tr><td>関東</td><td>●</td><td>地震 + すぐ + 報告</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>すぐ + 地震 + 報告</td></tr><tr><td>東海</td><td>●</td><td>緊急 + 地震 + 速報</td></tr><tr><td>近畿</td><td>●</td><td>＜緊急＞ + ＜地震＞ + ＜速報＞</td></tr><tr><td>中国</td><td>●</td><td>緊急 + 地震 + 速報</td></tr><tr><td>四国</td><td>●</td><td>/緊急/ + /地震/ + /速報/</td></tr><tr><td>九州</td><td>保</td><td>地震 + すぐ + 伝える（利き手）</td></tr></table>	北海道	●	緊急 + 地震 + 報告	東北	●	すぐ + 地震 + 発表	関東	●	地震 + すぐ + 報告	北信越		すぐ + 地震 + 報告	東海	●	緊急 + 地震 + 速報	近畿	●	＜緊急＞ + ＜地震＞ + ＜速報＞	中国	●	緊急 + 地震 + 速報	四国	●	/緊急/ + /地震/ + /速報/	九州	保	地震 + すぐ + 伝える（利き手）	＜速報B＞ ● 組み合わせ ＜緊急地震速報＞ ● 組み合わせ	組み合わせで対応できるが、「速報」の表現は＜すぐ・緊急C＞＋＜報告＞では弱いのではないかとの意見があり検討。 『新しい手話2019』39頁に掲載されている＜広く伝える＞を使うことに。 ＜速報B＞ ⇒＜早い＞＋＜広く伝える＞ ＜緊急地震速報＞ ⇒＜すぐ・緊急C＞＋＜地震＞＋＜速報B＞ ※近畿班の案を参考
北海道	●	緊急 + 地震 + 報告																															
東北	●	すぐ + 地震 + 発表																															
関東	●	地震 + すぐ + 報告																															
北信越		すぐ + 地震 + 報告																															
東海	●	緊急 + 地震 + 速報																															
近畿	●	＜緊急＞ + ＜地震＞ + ＜速報＞																															
中国	●	緊急 + 地震 + 速報																															
四国	●	/緊急/ + /地震/ + /速報/																															
九州	保	地震 + すぐ + 伝える（利き手）																															
18	防護服 ぼうごふく	酸アルカリ成分や化学薬品、その他危険物質などから人体を守るために、身体全体、または一部を覆う衣服を指します。その目的は、危険物質の透過や浸透を防止することです。また、最近では、危険物だけでなく放射線のばく露防護やウイルス感染防止する目的でも使用されています。 （TORAY HPより）		<table><tr><td>北海道</td><td>●</td><td>防衛 + 服(両掌を胸につけなでおろす)</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>防ぐ + 服装</td></tr><tr><td>関東</td><td>●</td><td>拒む + 服</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>防ぐ + 防護服のファスナーを上げるしぐさ</td></tr><tr><td>東海</td><td>●</td><td>防ぐ + 服</td></tr><tr><td>近畿</td><td>ア</td><td>＜防ぐ＞ + 服を上から被る様子</td></tr><tr><td>中国</td><td>●</td><td>防止 + カバー</td></tr><tr><td>四国</td><td>●</td><td>/防ぐ/ + /守る/ + /服/</td></tr><tr><td>九州</td><td>ア</td><td>防ぐ + 帽子をかぶる仕草 + チャックを閉める</td></tr></table>	北海道	●	防衛 + 服(両掌を胸につけなでおろす)	東北	◎	防ぐ + 服装	関東	●	拒む + 服	北信越		防ぐ + 防護服のファスナーを上げるしぐさ	東海	●	防ぐ + 服	近畿	ア	＜防ぐ＞ + 服を上から被る様子	中国	●	防止 + カバー	四国	●	/防ぐ/ + /守る/ + /服/	九州	ア	防ぐ + 帽子をかぶる仕草 + チャックを閉める	＜防護＞ ○ 合成 ＜防護服＞ ● 組み合わせ	「防護服」は、化学薬品などの危険物質だけでなく放射線被ばく防止やウイルスからの感染防止の意味でも使える表現を検討。 まずは、「防護」の表現をどうするか。 9班の案を見ると、東海班の案（左手掌に右手指先をあて左から右へ動かす）が合うのではないか。 ＜防護＞ ⇒＜防ぐ結構D・防止＞と＜守る＞の合成 （左手掌に右手指先をあて左から右へ動かす） ＜防護服＞ ⇒＜防護＞＋＜服装＞（＜カジュアル＞の2動作目） ※東海班の案を参考
北海道	●	防衛 + 服(両掌を胸につけなでおろす)																															
東北	◎	防ぐ + 服装																															
関東	●	拒む + 服																															
北信越		防ぐ + 防護服のファスナーを上げるしぐさ																															
東海	●	防ぐ + 服																															
近畿	ア	＜防ぐ＞ + 服を上から被る様子																															
中国	●	防止 + カバー																															
四国	●	/防ぐ/ + /守る/ + /服/																															
九州	ア	防ぐ + 帽子をかぶる仕草 + チャックを閉める																															
19	垂直避難 すいちよく-ひなん	「水平避難」 時間に余裕がある場合は、近隣の避難先ではなく「川から離れ、より安全な場所」へ避難すること。 「垂直避難」 急激な降雨や浸水により屋外での避難行動が困難な場合は、浸水による建物の倒壊の危険がないことを確認し、自宅や隣接建物の2階以上へ避難すること。 （おびひろ 暮らしと防災ガイドより） ゲリラ豪雨や線状降水帯などの影響で、短時間での大雨による川の氾濫などで大きな被害が発生しているなどことから、「水害から命を守る行動」として垂直避難の重要性がいわれるようになった。		<table><tr><td>北海道</td><td>●</td><td>家 + （指差し）上 + 避難</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>上 + 走る</td></tr><tr><td>関東</td><td>●</td><td>上 + 逃げる</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>上 + 避難</td></tr><tr><td>東海</td><td>●</td><td>垂直 + 避難</td></tr><tr><td>近畿</td><td>●</td><td>＜上＞ + ＜避難＞</td></tr><tr><td>中国</td><td>●</td><td>2階 + 逃げる</td></tr><tr><td>四国</td><td>●</td><td>/上/ + /避難/</td></tr><tr><td>九州</td><td>●</td><td>上 + 避難</td></tr></table>	北海道	●	家 + （指差し）上 + 避難	東北	◎	上 + 走る	関東	●	上 + 逃げる	北信越		上 + 避難	東海	●	垂直 + 避難	近畿	●	＜上＞ + ＜避難＞	中国	●	2階 + 逃げる	四国	●	/上/ + /避難/	九州	●	上 + 避難	● 組み合わせ	9班の案を見ると、ほとんどが同じ表現だが微妙に違いがある。上を指差し、その方向に避難するようなしぐさとするに。 ⇒＜上A＞（人差指を上にする）＋両手拳で上へ避難するように動かす ※関東班・近畿班の案を採用
北海道	●	家 + （指差し）上 + 避難																															
東北	◎	上 + 走る																															
関東	●	上 + 逃げる																															
北信越		上 + 避難																															
東海	●	垂直 + 避難																															
近畿	●	＜上＞ + ＜避難＞																															
中国	●	2階 + 逃げる																															
四国	●	/上/ + /避難/																															
九州	●	上 + 避難																															
20	(ダム)の渇水 かつすい	河川の管理を行うに当たり、降雨が少ないこと等により河川の流量が減少し、河川からの取水を平常どおり継続するとダムの貯水が枯渇すると想定される場合等に取水量を減ずる、いわゆる「取水制限」を行う等、利水者が平常時と同様の取水を行うことができない状態をいう。 水道用水が断水や減圧給水になると、人の生活、工業、農業など多方面に大きく影響する。 （国土交通省HPより）		<table><tr><td>北海道</td><td>ア</td><td>〈ダム〉池の左掌を伸ばす + 薄い</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>水 + 不足</td></tr><tr><td>関東</td><td>◎</td><td>左手を掌手前にして前に置く。右手の指を伸ばし掌下向きで小指を左掌につけて垂直に下ろす</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>水 + （水面が）下がる + 不足</td></tr><tr><td>東海</td><td>●</td><td>水 + 減る</td></tr><tr><td>近畿</td><td>ア</td><td>＜ダム＞ + 内側の湖の水が減っていく様子</td></tr><tr><td>中国</td><td>○</td><td>水下げる</td></tr><tr><td>四国</td><td>●</td><td>/水/ + /水面が下がるようす/ ダムは 左手指文字/ネ/ の指の間から右手で放流の様子</td></tr><tr><td>九州</td><td>●</td><td>ダム + 非利き手のダムを残し、利き手で水量が減る表現</td></tr></table>	北海道	ア	〈ダム〉池の左掌を伸ばす + 薄い	東北	◎	水 + 不足	関東	◎	左手を掌手前にして前に置く。右手の指を伸ばし掌下向きで小指を左掌につけて垂直に下ろす	北信越		水 + （水面が）下がる + 不足	東海	●	水 + 減る	近畿	ア	＜ダム＞ + 内側の湖の水が減っていく様子	中国	○	水下げる	四国	●	/水/ + /水面が下がるようす/ ダムは 左手指文字/ネ/ の指の間から右手で放流の様子	九州	●	ダム + 非利き手のダムを残し、利き手で水量が減る表現	＜渇水＞ ● 組み合わせ ＜ダム(の)渇水＞ ● 組み合わせ	9班の案を見ると、「渇水」「ダム(の)渇水」の表現に分かれている。それぞれを検討することに。 ＜渇水＞ ⇒＜水＞＋＜（量が）減る＞ ※北信越班・東海班・四国班の案を参考 「ダム」は平成16年度に確定した表現を使うことに。 ＜ダム(の)渇水＞ ⇒＜ダム＞＋残した左手の手前で＜（量が）減る＞の右手 ※関東班・近畿班・九州の案を参考
北海道	ア	〈ダム〉池の左掌を伸ばす + 薄い																															
東北	◎	水 + 不足																															
関東	◎	左手を掌手前にして前に置く。右手の指を伸ばし掌下向きで小指を左掌につけて垂直に下ろす																															
北信越		水 + （水面が）下がる + 不足																															
東海	●	水 + 減る																															
近畿	ア	＜ダム＞ + 内側の湖の水が減っていく様子																															
中国	○	水下げる																															
四国	●	/水/ + /水面が下がるようす/ ダムは 左手指文字/ネ/ の指の間から右手で放流の様子																															
九州	●	ダム + 非利き手のダムを残し、利き手で水量が減る表現																															
21	モバイル(バッテリー)	外出先でスマホやタブレットなどを充電するのに便利な、持ち運びできる充電器。繰り返し充電して使えるバッテリーを内蔵しており、コンセントのない場所でも給電できるのが特徴。		<table><tr><td>北海道</td><td>◎</td><td>左掌を上に向け指を曲げる(モバイル) + 右掌を上に向け指を曲げ左掌の甲側に重ねる</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>持つ（左手）+ 接続（右手）+ 持ち回る</td></tr><tr><td>関東</td><td>◎</td><td>左手2指に下から上げた右手2指をつける(充電)＋握った右手を体の前で水平に回す(持ち運ぶ様子)</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>左手でモバイルバッテリーを持ち右手でUSBを入れる仕草</td></tr><tr><td>東海</td><td>●</td><td>持つ + 回る</td></tr><tr><td>近畿</td><td>ア</td><td>持って回す + ＜充電＞</td></tr></table>	北海道	◎	左掌を上に向け指を曲げる(モバイル) + 右掌を上に向け指を曲げ左掌の甲側に重ねる	東北	◎	持つ（左手）+ 接続（右手）+ 持ち回る	関東	◎	左手2指に下から上げた右手2指をつける(充電)＋握った右手を体の前で水平に回す(持ち運ぶ様子)	北信越		左手でモバイルバッテリーを持ち右手でUSBを入れる仕草	東海	●	持つ + 回る	近畿	ア	持って回す + ＜充電＞	△ ラベルの追加	9班の案を見ると、「モバイルバッテリー」として検討している班があるが、「モバイル」「バッテリー」を分けて検討したい。 ⇒＜携帯＞と同じ ※中国班の案(右手のみ)を採用									
北海道	◎	左掌を上に向け指を曲げる(モバイル) + 右掌を上に向け指を曲げ左掌の甲側に重ねる																															
東北	◎	持つ（左手）+ 接続（右手）+ 持ち回る																															
関東	◎	左手2指に下から上げた右手2指をつける(充電)＋握った右手を体の前で水平に回す(持ち運ぶ様子)																															
北信越		左手でモバイルバッテリーを持ち右手でUSBを入れる仕草																															
東海	●	持つ + 回る																															
近畿	ア	持って回す + ＜充電＞																															

				中国 △ 持ち運び		
				四国 ● 両手で/電気/ + 両手2指で溜まっていく様子 + 四角の形		
				九州 ● 非利き手で持つ（回す） + 挿す		
22	バッテリー	一度限りではなく繰り返し充電ができる電池のことを指し、正式には二次電池や蓄電池と呼びます。日本では、従来から自動車用に使用されている鉛蓄電池のことをバッテリーと呼んできたことから、単にバッテリーと言えば、蓄電池のことを指すことが多いです。バッテリーは、自動車やバイクなど移動するものに設置されるものと、予備電源として蓄電池設備に設置されるものがある。用途としては、携帯電話、パソコン、デジタルカメラなどの小型電子機器やモバイル機器、自動車、航空機、農業用機械などの各種車両用、施設の非常用電源としてなど。バッテリーは今やなくてはならないものとなっており、現在、様々な用途に使用されている。また近年は、ハイブリッド自動車（HV）や電気自動車（EV）用として大きな注目を集めている。（EV―tech.jpより）	<バッテリー（2006－20）>はあるが、車のバッテリーのイメージ。電動アシスト自転車・電気自動車・スマホ他色々ある	北海道 ◎ 左掌を上に向け指を曲げ（バッテリー） + 充電ケーブルを差す 東北 ◎ 電気 + 溜まる 関東 ◎ 左右の2指を交差させて下から上に移動 + バッテリーの形 北信越 電気 + 貯める 東海 ● 電気 + 充電 近畿 △ <電気> 中国 △ 車のバッテリーの手話 四国 ● 両手で/電気/+両手2指で溜まっていく様子 九州 保 両手の親指と薬指を弾く	● 組み合わせ	<バッテリー（2006－20）>の手話はあるが、自動車用のバッテリーの表現。スマホや電動アシスト自転車などに使える表現がほしい。 ⇒<電気>+<溜まる・蓄積> ※東北班・東海班の案を採用
23	ゴンドラ	ゴンドラリフトのこと。空中に浮かぶ、箱のような乗り物。スキー場や温泉地などでよく見かける、空飛ぶバスのようなキャビンのこと。 ゴンドラリフトのロープは1本（ロープウェイは2本）。複数のお客さんを乗せても問題ないように、頑丈に編まれたものをつかっている。 また降車駅にある電動モーターをつかい、キャビンを引っ張っています。 ゴンドラリフトは定員が10名くらいまでとコンパクトなのが主流となっている。（違い比較辞典より）	参考:<ケーブルカー（わ9－66）><リフト（わ9－67）> <ロープウェイ（わ9－67）> はある。	北海道 ア ロープウェイをアレンジ 右手5指を曲げて左手人差し指の下側に沿わせて斜め上に動かす 東北 ◎ 曲げた右手5指を左手1指の下側に、斜め上へ動かす 関東 ◎ 指先上向きで5指を曲げた両手を前を高くして前後に置き交互に前後に動かす（ゴンドラがすれ違う様子） 北信越 ロープをゴンドラが上っていく仕草 東海 ア 人差し指を指文字コでなぞる 近畿 ア <ロープウェイ>の「ロ」を「C」の形に変成 中国 ○ ゴンドラの形 四国 ア 左手人差し指の下に右手で箱の形を作り前方に移動させる 九州 保 指文字のロを作り交互に動かす（1回）	ア アレンジ	「ゴンドラ」とは、スキー場や観光地などで見かけるリフトに似た箱型のキャビンのこと。ロープは1本。 まずは、今ある手話<リフト>や<ロープウェイ>の表現を確認し、<リフト>（ロープは1本）の右手を箱の手形に変えて表現する案を採用することに。 ⇒右斜め前に向けた左手人差し指に沿って箱型の右手を進める ※東北班・北信越班の案を採用
24	ワークフロー	業務についての一連のやりとりの流れのことを指す。組織の中で行われる大抵の業務には「誰がどのようにスタートし、判断や処理をし、完了させるのか」という流れが存在する。 組織の中で複数人が関わる業務を、ルールや慣習によってあらかじめ決められた流れに沿って処理すること、またその流れを図式化したものをワークフローと呼ぶ。		北海道 ● 仕事 + 経歴 東北 ◎ 左右手3指 + システム 関東 ● 仕事 + 両手を左手手前、小指下側で前後に立て、右手を前方に3回転かす（進める） 北信越 仕事 + 流れ 東海 ● 働く + 流れ 近畿 ア <仕事> + 手のひらで流れを示す 中国 ● 仕事 + くぼる 四国 ● /仕事/ + 右手を右に移動（表・流れの意味） 九州 ● 仕事 + 処理 + 流れ	● 組み合わせ	9班の案を見ると、「システム」「段取り」「判を順に押す」など工夫された表現が見られるが、それらを含めて<経過B・プロセス>でよいのではないかという意見でまとまった。 ⇒<職業（仕事）>+<経過B・プロセス> ※北海道班・北信越班・東海班の案を採用
25	障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法	全ての国民が障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に資するため、障がい者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策に関し、基本理念、国・地方公共団体等の責務、当該施策の基本となる事項を定めるもの。（立憲民主党HP 2022年5月19日ニュースより）		北海道 ● 障がい者 + 情報 + アクセシビリティ + 計画 + 推進 + 法 東北 ◎ アクセシビリティ + 法 関東 ● 情報 + コミュニケーション + 法 北信越 情報+右手の「a」と左手の「C」を前後させる + 法（「a」はアクセス、「c」はコミュニケーション） 東海 ● 近畿 ● <障害者>+<情報>+<アクセシビリティ>+<コミュニケーション>+<法> 中国 ● （鳥取県の手話 →障害者 つまる+者）+情報+アクセシビリティ+コミュニケーション+計画+推進+法口 四国 ● /障害者/+/アクセシビリティ/+/コミュニケーション/+/施策/+/推進/+/法/ 九州 ● 情報 + アクセシビリティ + コミュニケーション + 推進 + 法	● 組み合わせ	「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」とは新たに制定された法律。 9班の案を見ると、<アクセシビリティ>+<法> など簡略した表現が見られるが、法律名なので、そのままを今ある手話で組合せることに。使っていくうち、いづれ簡略された表現が定着していくだろう。 ⇒<障害者>+<情報>+<アクセシビリティ>+<コミュニケーション>+<施策>（行政+計画B）+<推進（進む）>+<法・法律> ※四国班の案を採用
26	無差別	差別のないこと。同一のものとして扱うこと。また、そのさま。むしやべつ。（例:「無差別に攻撃する」「無差別テロ」など）		北海道 保 こめかみ近くでゼロ + 差別 東北 ◎ 無関係 関東 ● 考え + 整理 + 無関係 北信越 「関係ない」の手話 東海 ● 周り + 関係ない 近畿 ◎ 誰も関係なく 中国 ● 誰 なんでも 四国 保 /誰/ + /みんな/ + /関係ない/ 九州 ●	△ ラベルの追加	9班の案を見ると、<関係ない>の前に「周り」「考え+整理」などの表現が見られるが、シンプルな表現とすることに。 ⇒<関係ない>と同じ ※東北班・北信越班・班の案を採用
27	虐殺	残酷な手段で殺すこと。むごい殺し方。（例:「大量虐殺」「捕虜を虐殺する」など）（コトバンク より）		北海道 ● 殴る + 刺す 東北 ◎ ろう + 殺す 関東 ◎ 身体を右にひねりながら、左手親指に右手人差指を繰り返し素早く近づける（たくさんの人を銃で撃つ）。 北信越 切りつける + 刺す 東海 ● 酷い + 殺す 近畿 ● <ひどい> + <殺す> 中国 ● 虐待 + ひどい 四国 保 /殺す/ + /ひどい/ 九州 ● 殺す（人差し指） + きれい	● 組み合わせ	9班の案を見ると、色んな表現に分かれている。地域の保存手話などもありどうするか検討。 標準手話の未発表の手話で、<残酷（平成16年度確定）>があるので、それを使うことに。 ⇒<残酷>+<殺す・殺人・殺害> ※<残酷>…2004（平成16）年確定（指に力を入れて曲げることで醜い気持ちを表します） ※班の案の採用なし
28	ドクターヘリ	人工呼吸器や超音波診断装置など救急医療に用いる機材を装備し、医師や看護師が搭乗して救急現場などに向かい、現場で患者に救命医療を行うことができる専用ヘリコプター。 飛行速度は、新幹線とほぼ同じ時速200キロ以上に及ぶます。 離島や中山間地を抱える島根県内には、医師の偏在や交通事情の悪化により、救急医療に支障をきたしている。県民の命を守るため、ドクターヘリの導入が急務とされている。		北海道 ● 医者 + ヘリコプター 東北 ◎ 医師 + ヘリコプター 関東 ● 医者 + ヘリコプター 北信越 医療 + ヘリコプター 東海 ● 医者 + ヘリコプター	<ドクターヘリA> ● 組み合わせ <ドクターヘリB>	「ドクターヘリ」とは、救急医療に必要な機材をそろぞそ、医師や看護師が搭乗して救急現場などに向かう専用ヘリコプターのこと。 9班の案を見ると、ほぼ同じ表現だが、「医・医療」の表現をきちんと表す必要がある。また、医師だけでなく、看護師なども搭乗することを考慮。 <ヘリコプター>は、「A・B」あるので、どちらも採用することに。 <ドクターヘリA>

		さから、患者の搬送に時間を要する地域があります。 県では、どこにいても緊急時に適切な医療が受けられる環境をつくるため、急を要する患者を病院まで短時間で搬送できるドクターヘリを導入しました。 (島根県HPより)		<table><tr><td>近畿</td><td>●</td><td><ドクター> + <ヘリコプター></td></tr><tr><td>中国</td><td>●</td><td>医師 + ヘリ</td></tr><tr><td>四国</td><td>●</td><td>/医師/ + /ヘリコプター/</td></tr><tr><td>九州</td><td>保</td><td>医療 + ヘリコプター</td></tr></table>	近畿	●	<ドクター> + <ヘリコプター>	中国	●	医師 + ヘリ	四国	●	/医師/ + /ヘリコプター/	九州	保	医療 + ヘリコプター	<table><tr><td>●</td><td></td><td>組み合わせ</td></tr></table>	●		組み合わせ	⇒<医・医療>+<ヘリコプターB> ※東北班・北信越班・東海班・近畿班・中国班・九州班の案を採用 <ドクターヘリB> ⇒<医・医療>+<ヘリコプターA> ※四国班の案を採用																														
近畿	●	<ドクター> + <ヘリコプター>																																																	
中国	●	医師 + ヘリ																																																	
四国	●	/医師/ + /ヘリコプター/																																																	
九州	保	医療 + ヘリコプター																																																	
●		組み合わせ																																																	
29	盗撮	当人に知られないように撮影すること。盗み撮り。 ⇒これだけでは犯罪行為とは限らない。 ①「人を著しく羞恥させる」または「人に不安を覚えさせる」 ②撮影対象が「通常衣類で隠されている」「下着はたは身体」 ③「撮影した」または「撮影目的でカメラを差し向けた」または「撮影目的でカメラを設置した」 ⇒①～③をすべて満たすと犯罪行為になる。 (≒(AERAdot.三平聡史：東京・四谷の「みずほ中央法律事務所」の代表弁護士のコラムより))	参考:<盗視(2015ー79)> <盗聴(H16年度報告書ー97)>	<table><tr><td>北海道</td><td>●</td><td>顔の前に立てた左掌の甲側から右手カメラを掌側に動かす</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>黙す(左手) + 撮る(右手)</td></tr><tr><td>関東</td><td>●</td><td>秘密 + 腰の位置で「撮る」</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>①隠れる + ビデオ撮影 ②隠れる + カメラ撮影</td></tr><tr><td>東海</td><td>●</td><td>撮る様子を腰のあたりで表す</td></tr><tr><td>近畿</td><td>ア</td><td>手のひらで隠す + 撮る様子</td></tr><tr><td>中国</td><td>●</td><td>隠して + 撮る</td></tr><tr><td>四国</td><td>保</td><td>知らん顔して こっそり撮る様子をする</td></tr><tr><td>九州</td><td>●</td><td>盗む + 非利き手：C 利き手でとる 表現</td></tr></table>	北海道	●	顔の前に立てた左掌の甲側から右手カメラを掌側に動かす	東北	◎	黙す(左手) + 撮る(右手)	関東	●	秘密 + 腰の位置で「撮る」	北信越		①隠れる + ビデオ撮影 ②隠れる + カメラ撮影	東海	●	撮る様子を腰のあたりで表す	近畿	ア	手のひらで隠す + 撮る様子	中国	●	隠して + 撮る	四国	保	知らん顔して こっそり撮る様子をする	九州	●	盗む + 非利き手：C 利き手でとる 表現	<table><tr><td><盗撮A></td><td>●</td><td>組み合わせ</td></tr><tr><td><盗撮B></td><td>●</td><td>組み合わせ</td></tr></table>	<盗撮A>	●	組み合わせ	<盗撮B>	●	組み合わせ	「盗撮」とは、人に知られないように撮影すること。 9班の案を見ると、写真の場合と動画の場合に分けて検討している班があり、両方を検討することに。 過去に確定している「盗視」「盗聴」の場合の左手は、盗み見るようなイメージの表現。 「盗撮」の場合は、“隠し撮り”をイメージする表現を検討。実際には、カバンの中・眼鏡などさまざまな隠しカメラがあるので、状況に合わせて表現すればよい。 <盗撮A> (写真の場合) ⇒<秘密B・暗黙>を右に寄せ+残した左手の横で小さく右手<撮影> ※北信越班・四国班の案を参考 <盗撮B> ⇒<秘密B・暗黙>を右に寄せ+残した左手の横で右手5指をふわふわと繰り返し近づける(動画を撮るイメージ) ※四国班の案を参考												
北海道	●	顔の前に立てた左掌の甲側から右手カメラを掌側に動かす																																																	
東北	◎	黙す(左手) + 撮る(右手)																																																	
関東	●	秘密 + 腰の位置で「撮る」																																																	
北信越		①隠れる + ビデオ撮影 ②隠れる + カメラ撮影																																																	
東海	●	撮る様子を腰のあたりで表す																																																	
近畿	ア	手のひらで隠す + 撮る様子																																																	
中国	●	隠して + 撮る																																																	
四国	保	知らん顔して こっそり撮る様子をする																																																	
九州	●	盗む + 非利き手：C 利き手でとる 表現																																																	
<盗撮A>	●	組み合わせ																																																	
<盗撮B>	●	組み合わせ																																																	
30	人口流出	「流出」… ① 流れて外へ出ること。 (例:「事故で廃液が流出する」など) ② 内部のものが、外部に出て行ってしまうこと。 (例:「人口の流出が著しい山村」「優秀な頭脳が海外へ流出する」など) コロナ禍でオンライン出勤を推奨する企業の社員などが、都会から田舎へ移住することも「人口流出」といわれている。		<table><tr><td>北海道</td><td>●</td><td>「人口」+ 右手人差し指を手前から外側へ2～3回移動する</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>人口 + 流れる</td></tr><tr><td>関東</td><td>●</td><td>人口 + 左右の手を開きながら交互に斜め前に出す(出て行く様子)+ 両手2指で「減少」</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>人口 + 人が複数出ていく様子</td></tr><tr><td>東海</td><td>●</td><td>人口 + 変わる + 変わる</td></tr><tr><td>近畿</td><td>●</td><td><地域> + 指を立てて出ていく様子</td></tr><tr><td>中国</td><td>●</td><td>人口 + 転行</td></tr><tr><td>四国</td><td>●</td><td>/人口/ + 流れ出す様子</td></tr><tr><td>九州</td><td>●</td><td>人口 + 転勤(繰り返し)</td></tr></table>	北海道	●	「人口」+ 右手人差し指を手前から外側へ2～3回移動する	東北	◎	人口 + 流れる	関東	●	人口 + 左右の手を開きながら交互に斜め前に出す(出て行く様子)+ 両手2指で「減少」	北信越		人口 + 人が複数出ていく様子	東海	●	人口 + 変わる + 変わる	近畿	●	<地域> + 指を立てて出ていく様子	中国	●	人口 + 転行	四国	●	/人口/ + 流れ出す様子	九州	●	人口 + 転勤(繰り返し)	<table><tr><td><人口流出></td><td>●</td><td>組み合わせ</td></tr><tr><td><人口流入></td><td>●</td><td>組み合わせ</td></tr><tr><td><増加></td><td>保</td><td>保存手話</td></tr><tr><td><人口増加></td><td>●</td><td>組み合わせ</td></tr><tr><td><減少></td><td>保</td><td>保存手話</td></tr><tr><td><人口減少></td><td>●</td><td>組み合わせ</td></tr></table>	<人口流出>	●	組み合わせ	<人口流入>	●	組み合わせ	<増加>	保	保存手話	<人口増加>	●	組み合わせ	<減少>	保	保存手話	<人口減少>	●	組み合わせ	まずは、「流出」の表現をどうするか検討。その上で、「人口流入」「人口増加」「人口減少」それぞれの表現も合わせて検討。 <人口流出> ⇒<人口>+<乗り継ぎ・変換>を「右左」の順に斜め前に出す ※東海班・中国班・九州班の案を採用 <人口流入> ⇒<人口>+<乗り継ぎ・変換>を右左の順に斜め前から中央に戻す <増加> ⇒向き合わせた両手2指を左右斜め上に引き離す <人口増加> ⇒<人口>+<増加> <減少> ⇒両手2指を左右斜め上から中央へ引き寄せで向き合わせる <人口減少> ⇒<人口>+<減少>
北海道	●	「人口」+ 右手人差し指を手前から外側へ2～3回移動する																																																	
東北	◎	人口 + 流れる																																																	
関東	●	人口 + 左右の手を開きながら交互に斜め前に出す(出て行く様子)+ 両手2指で「減少」																																																	
北信越		人口 + 人が複数出ていく様子																																																	
東海	●	人口 + 変わる + 変わる																																																	
近畿	●	<地域> + 指を立てて出ていく様子																																																	
中国	●	人口 + 転行																																																	
四国	●	/人口/ + 流れ出す様子																																																	
九州	●	人口 + 転勤(繰り返し)																																																	
<人口流出>	●	組み合わせ																																																	
<人口流入>	●	組み合わせ																																																	
<増加>	保	保存手話																																																	
<人口増加>	●	組み合わせ																																																	
<減少>	保	保存手話																																																	
<人口減少>	●	組み合わせ																																																	
31	褒める	すぐれているとして、その人や事を良く言う。(例:「子供を褒める」など) 友人や親から子、上司から部下などといった、目上の人が目下もしくは同等の人に対して使う言葉。 参考:「誉める」…良い評判やほまれという意味があり、社会的な功績や偉業を成し遂げた際に使われる。誰かが他の人に与える評価というよりも、社会が与える評価という意味で使われることが多い。これは、「名誉」や「栄誉」といった熟語からも見て取れる。そのため、誉めるは特定の誰かからというよりも、周りからの称賛を示す表現。		<table><tr><td>北海道</td><td>△</td><td>1. 頭を撫でる 2. 拍手</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>拍手</td></tr><tr><td>関東</td><td>●</td><td>拍手</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>人差し指を人と見たて「いいこ、いいこ」する</td></tr><tr><td>東海</td><td>●</td><td>立てた親指を撫でる</td></tr><tr><td>近畿</td><td>ア</td><td>人差し指の上に、もう一方の「ほ」の形で回す</td></tr><tr><td>中国</td><td>△</td><td>握手</td></tr><tr><td>四国</td><td>保</td><td>左手親指を右手のひらで 撫でる</td></tr><tr><td>九州</td><td>保</td><td>非利き手人差し指を立てる + その上で利き手の手のひらを回す</td></tr></table>	北海道	△	1. 頭を撫でる 2. 拍手	東北	◎	拍手	関東	●	拍手	北信越		人差し指を人と見たて「いいこ、いいこ」する	東海	●	立てた親指を撫でる	近畿	ア	人差し指の上に、もう一方の「ほ」の形で回す	中国	△	握手	四国	保	左手親指を右手のひらで 撫でる	九州	保	非利き手人差し指を立てる + その上で利き手の手のひらを回す	<table><tr><td>△</td><td></td><td>ラベルの追加</td></tr></table>	△		ラベルの追加	9班の案を見ると、「頭をなでる」「拍手」(手をたたく)に分かれている。どちらも意味に合うが、「称賛」「絶賛」に共通して使える表現は「拍手」 ⇒<拍手A>(手をたたく)と同じ ※<拍手B>は、両手を上げてひらひらさせる。 ※北海道班の②・東北班・関東班・班の案を採用															
北海道	△	1. 頭を撫でる 2. 拍手																																																	
東北	◎	拍手																																																	
関東	●	拍手																																																	
北信越		人差し指を人と見たて「いいこ、いいこ」する																																																	
東海	●	立てた親指を撫でる																																																	
近畿	ア	人差し指の上に、もう一方の「ほ」の形で回す																																																	
中国	△	握手																																																	
四国	保	左手親指を右手のひらで 撫でる																																																	
九州	保	非利き手人差し指を立てる + その上で利き手の手のひらを回す																																																	
△		ラベルの追加																																																	
32	称賛	行為や行為の成果が素晴らしいものであるとたたえること。 (例:「称賛を浴びる」など)		<table><tr><td>北海道</td><td>●</td><td>掌を打つ「拍手」+ ろう者の「拍手」</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>手で拍手</td></tr><tr><td>関東</td><td>●</td><td>立派・見事 + 拍手</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>拍手</td></tr><tr><td>東海</td><td>●</td><td>拍手に同じ</td></tr><tr><td>近畿</td><td>ア</td><td>両手を合わせて叩く</td></tr><tr><td>中国</td><td>●</td><td>素晴らしい + 褒める</td></tr><tr><td>四国</td><td>●</td><td>/素晴らしい(りっぱ)/+手をたたいて拍手</td></tr><tr><td>九州</td><td>保</td><td>拍手</td></tr></table>	北海道	●	掌を打つ「拍手」+ ろう者の「拍手」	東北	◎	手で拍手	関東	●	立派・見事 + 拍手	北信越		拍手	東海	●	拍手に同じ	近畿	ア	両手を合わせて叩く	中国	●	素晴らしい + 褒める	四国	●	/素晴らしい(りっぱ)/+手をたたいて拍手	九州	保	拍手	<table><tr><td>●</td><td></td><td>組み合わせ</td></tr></table>	●		組み合わせ	「称賛」とは、行為やその成果が素晴らしいことをたたえること。素晴らしいは<立派>の表現を採用することに。 ⇒<立派>+<拍手A・褒める>(手をたたく) ※関東班・四国班の案を採用															
北海道	●	掌を打つ「拍手」+ ろう者の「拍手」																																																	
東北	◎	手で拍手																																																	
関東	●	立派・見事 + 拍手																																																	
北信越		拍手																																																	
東海	●	拍手に同じ																																																	
近畿	ア	両手を合わせて叩く																																																	
中国	●	素晴らしい + 褒める																																																	
四国	●	/素晴らしい(りっぱ)/+手をたたいて拍手																																																	
九州	保	拍手																																																	
●		組み合わせ																																																	
33	絶賛(発売中)	行動の成果を非常に高く評価すること、この上もなくほめること。 (例:「この本は多くの人に絶賛された」など)		<table><tr><td>北海道</td><td>●</td><td>「立派」+「最高」</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>手で最高拍手</td></tr><tr><td>関東</td><td>●</td><td>すごい + 拍手</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>最高 + 両手を振る</td></tr><tr><td>東海</td><td>●</td><td>最高 + 称賛 (礼賛…尊敬 + 称賛)</td></tr><tr><td>近畿</td><td>◎</td><td>両手をずらしてひらひらさせる</td></tr><tr><td>中国</td><td>●</td><td>人気 + すばらしい</td></tr><tr><td>四国</td><td>●</td><td>/素晴らしい(良いの強調)/+手をたたいて拍手</td></tr><tr><td>九州</td><td>●</td><td>おすすめ + 拍手</td></tr></table>	北海道	●	「立派」+「最高」	東北	◎	手で最高拍手	関東	●	すごい + 拍手	北信越		最高 + 両手を振る	東海	●	最高 + 称賛 (礼賛…尊敬 + 称賛)	近畿	◎	両手をずらしてひらひらさせる	中国	●	人気 + すばらしい	四国	●	/素晴らしい(良いの強調)/+手をたたいて拍手	九州	●	おすすめ + 拍手	<table><tr><td>●</td><td></td><td>組み合わせ</td></tr></table>	●		組み合わせ	「絶賛」とは、行動の成果などをこの上もなく褒めること。9班の案を見ると、「最高」「すごい」「人気」などが見られる。その中の<最高>の表現を採用することに。 ⇒<最高>+<拍手A・褒める>(手をたたく) ※北海道班・東北班・北信越班・東海班の案を参考															
北海道	●	「立派」+「最高」																																																	
東北	◎	手で最高拍手																																																	
関東	●	すごい + 拍手																																																	
北信越		最高 + 両手を振る																																																	
東海	●	最高 + 称賛 (礼賛…尊敬 + 称賛)																																																	
近畿	◎	両手をずらしてひらひらさせる																																																	
中国	●	人気 + すばらしい																																																	
四国	●	/素晴らしい(良いの強調)/+手をたたいて拍手																																																	
九州	●	おすすめ + 拍手																																																	
●		組み合わせ																																																	
34	完売	売り尽くすこと。売り切れること。(例:「即日完売」「完売御礼」など) 参考:「品切れ」…主に発注数のミスや発注忘れ、人気商品すぎて店が入荷出来なかった、バックヤード等客の入れない裏側にはあるが売り場へ補充が間に合っていない等、販売者側のミスや力不足で起こる、商品を棚に並べられない状態の事である。		<table><tr><td>北海道</td><td>△</td><td>売り切れにラベル追加</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>両手で厚さを少しずつ減らし + なくなる</td></tr><tr><td>関東</td><td>●</td><td>売る + 無くなる・さっぱり</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>販売 + 無くなる</td></tr><tr><td>東海</td><td>●</td><td>物 + 無くなる</td></tr><tr><td>近畿</td><td>●</td><td><売る> + <無くなる></td></tr><tr><td>中国</td><td>●</td><td>売り切れ</td></tr><tr><td>四国</td><td>●</td><td>/売る/ + /なくなる/</td></tr><tr><td>九州</td><td>●</td><td>全部 + スッキリ</td></tr></table>	北海道	△	売り切れにラベル追加	東北	◎	両手で厚さを少しずつ減らし + なくなる	関東	●	売る + 無くなる・さっぱり	北信越		販売 + 無くなる	東海	●	物 + 無くなる	近畿	●	<売る> + <無くなる>	中国	●	売り切れ	四国	●	/売る/ + /なくなる/	九州	●	全部 + スッキリ	<table><tr><td>△</td><td></td><td>ラベルの追加</td></tr></table>	△		ラベルの追加	「完売」とは、売りつくす、また売り切れること。9班の案を見ると、ほとんどの班が同じ表現。『わたしたちの手話』(9)に<売り切れ>があるので、ラベルを追加することに。 ⇒<売り切れ>と同じ ※北海道班・関東班・北信越班・東海班・近畿班・四国班の案を採用															
北海道	△	売り切れにラベル追加																																																	
東北	◎	両手で厚さを少しずつ減らし + なくなる																																																	
関東	●	売る + 無くなる・さっぱり																																																	
北信越		販売 + 無くなる																																																	
東海	●	物 + 無くなる																																																	
近畿	●	<売る> + <無くなる>																																																	
中国	●	売り切れ																																																	
四国	●	/売る/ + /なくなる/																																																	
九州	●	全部 + スッキリ																																																	
△		ラベルの追加																																																	
		「隠していた悪いことが明るみに出ること」という意味。横領や欠陥などの不祥事や、犯罪などに対して使用されることが多い熟語。(例:「不正が発覚し		<table><tr><td>北海道</td><td>●</td><td>発見した + 証拠</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>ロック</td></tr><tr><td>関東</td><td>◎</td><td>少し丸めて小指下側で立てた左手の内側(隠している)から、右手「ロ」を斜め右上に振り上げる</td></tr></table>	北海道	●	発見した + 証拠	東北	◎	ロック	関東	◎	少し丸めて小指下側で立てた左手の内側(隠している)から、右手「ロ」を斜め右上に振り上げる		「發覺」とは、隠していた悪いことがあるようになること																																				
北海道	●	発見した + 証拠																																																	
東北	◎	ロック																																																	
関東	◎	少し丸めて小指下側で立てた左手の内側(隠している)から、右手「ロ」を斜め右上に振り上げる																																																	

35	発覚	「妊娠発覚」や「熱愛発覚」など、喜ばしいことに対して発覚という表現を使うと、妊娠や熱愛が「隠しておいた悪いこと」であるかのような意味になってしまう。「検査の結果胃がんが発覚した」などの使われ方もあるが、「見つかった」と言えば済む。		北信越 東海 近畿 中国 四国 九州	 ● 保 ● ◎ 保	バレる（見透かされる） ばれるに同じ 人差し指で、もう一方の開いた片手の指の間を突き抜ける 見つかる　＋　証拠 左掌の下に右手握り拳を当て右に移動し　開く 見つける	△ ラベルの追加	「死見」とは、隠していた悪いことがめがけのひにはぬこと。9班の案を見ると、いくつかの表現に分かれるが、<ばれる>の表現が意味に合うのではないが。 ⇒<ばれる>と同じ ※北信越班の案を採用
36	神隠し	「人間がある日忽然と消え失せる現象。神域である山や森で、人が行方不明になったり、街や里からなんの前触れも無く失踪することを、神の仕業としてとらえた概念」とされている。 神隠しは元々、神域に足を踏み入れてしまったことで行方不明になったとされた、原因不明の失踪事件を指す言葉。「神様の手によって隠されてしまった」かのように人が消えてしまうため、「神隠し」と呼ばれるようになったのが最初。そのため、人以外にも、原因不明の失くしものなどのことも神隠しといわれていた。		北海道 東北 関東 北信越 東海 近畿 中国 四国 九州	 ● ◎ ● ● ◎ △ ア ア	神　＋　消えるD 神　＋　顔隠し 神　＋　消える 神様に取られる 神　＋　消える 人差し指を、もう一方の手で消すようなしぐさをし、その人差し指を曲げる 消える /神/+　左手親指を右手でつまむように連れ去っていく様子 利き手で指文字のかを作る　＋　非利き手を持っていく様子	● 組み合わせ	「神隠し」とは、人がある日突然消え失せてしまう現象のこと。山や森で起こることが多いため神様の仕業であると言い伝えられている。9班の案を見ると、「神」＋「消える」といった表現が見られるが、神様が消えるわけではない。また、「神様が連れさるようなしぐさ」があるが、「拉致」のようにも見える。いろいろ検討した結果、「神」の表現は使わず、<突然>＋<消えるD>が合うのではないかという意見でまとまった。<消えるD>は、人や物の姿が消える場合に使われている表現。 ⇒<突然>＋<消えるD> ※班の案の採用なし
37	学年の表現の標準化	全国手話検定試験事務局より、「一年生」「小1」「中1」など、学年の表現が複数あるが、標準化できないか？　との意見がありました。各班でご検討のほど、よろしくお願いいたします。		北海道 東北 関東 北信越 東海 近畿 中国 四国 九州	 ◎ ● × × × ● 保	小学生「小」＋漢数字、　中学生「中」＋漢数字、「高校」＋漢数字 申し訳ないが、不可 ①【小1】「小」＋「一」 ②【小学1年生】「小」＋「一年」 統一しなくてよいのではないかととの意見でまとまりました。 背景がわからず、必要性がない <小>　＋一、<中>　＋一、<高校>　＋一 数字の表現→横文字 例　/小/+ /1/ ○○一年生の場合は○○＋/年/+ /1/ 保　今のままの表現で良い	<学年> 保存手話 <小一～小六> 保存手話 <中一～中三> 保存手話 <高一～高三> 保存手話	全国手話検定試験事務局より、学年の表現を標準化できないか？との提案を受け検討することに。 <学年> ⇒<学校日>（両手を動かさない）＋<年> <小一～小六> ⇒<小>＋左手残して、右手<一>。これを、小一～小六まで表す <中一～中三> ⇒<中（ちゅう）>＋左手残して、右手<一>。これを、中三まで表す <高一～高三> ⇒<高等部（高校）>の1動作目（学生帽の二本線）＋続けて額の前で<一>。これを、高三まで表す ※北信越班・関東班の①・北信越班の案を参考
38	受験	「試験を受けること」という意味の言葉。特に、高校や大学などの入学試験を受けることを言う。 （例:「受験番号」「受験者」など） ちなみに【受験】とは、「検査や検定を受けること」という意味の言葉です。「英語検定を受検する」「資格検定を受検する」「受検者資格を満たしていない」のように使われる。	※「全国手話検定試験事務局」より、「受験」の手話表現の標準化を！との意見がありました。	北海道 東北 関東 北信越 東海 近畿 中国 四国 九州	 ● ◎ ● ● ● ● ● ● ●	試験　＋　受ける 受ける　＋　試験 試験　＋　受ける 試験 受ける　＋　試験 <試験>　＋　<受ける> 試験　＋　うける /試験/　＋　/受ける/ 保　試験　＋　受ける	● 組み合わせ	9班の案を見ると、<受ける>＋<試験> <試験>＋<受ける>　に分かれる。どちらにするか検討した結果、<試験>＋<受ける>を採用することに。 ⇒<試験>＋<受ける> ※北海道班・関東班・北信越班の①・東海班・近畿班・中国班・四国班の案を採用
39	顔を立てる	面目が保たれるようにする。体面が傷つかないようにする。 （例:「先輩の顔を立てる」など） （goo国語辞書より）		北海道 東北 関東 北信越 東海 近畿 中国 四国 九州	ア ◎ ● ● ● △ ● ●	「勧める」前に進めるを上にするにアレンジ 顔　＋　尊重 右手で頬を軽く叩く　＋　尊重・敬う 敬意 顔を丸く指し、尊敬 <顔>　＋　<尊敬する> 尊敬 /顔/　＋　/尊重/ 非利き手の親指を立てる　＋　利き手をパーにしてスライドさせて動かす	<顔を立てるA> ● 組み合わせ <顔を立てるB> ● 組み合わせ	「顔を立てる」とは、世間や周囲に対する対面・立場・名誉などが傷つかないよう相手を立てること。9班の案を見ると、「顔」＋「尊敬」が多い。このうえないものとして敬う表現として、<あがめる>があるので、それ採用することに。 <顔を立てるA> ⇒<顔A>（人差指）＋<あがめる> ※東北班・東海班・近畿班・四国班の案を採用 <顔を立てるB> ⇒<顔B>（手のひら）＋<あがめる> ※北信越班の案を採用
40	陰で糸を引く	操り人形つかいが陰で糸を操って人形を動かすように、人目につかない裏面にいて、物事を支配したり、他人を行動させたりする。 （例:「この事件には陰で糸を引く人物がいる」など） （コトバンクより）		北海道 東北 関東 北信越 東海 近畿 中国 四国 九州	ア ◎ ◎ ◎ ◎ ● ◎ ● ○	内側　＋　操縦の握り拳を上に向ける 裏　＋　操る 内側　＋　操る（交互に前方に動かす） 裏　＋　調整 体の横で操る仕草 片手で顔を隠すようにして、もう一方の手は操るような動きを表現 裏　＋　調整 /裏/　＋　/操る/ 裏　＋　調整	● 組み合わせ	9班の案を見ると、似たような表現。 <操作>（前後の動作） <調整>（上下の動作）　どちらにするか検討。 ⇒<裏>＋<操作> ※北海道班・関東班・北信越班・四国班・九州班の案を採用
41	返す言葉がない	自分の誤りや失敗について指摘されたことが正しいため、反論や弁解の余地がない。 （三省堂ポケットことわざ決まり文句辞典より）		北海道 東北 関東 北信越 東海 近畿 中国 四国 九州	● ◎ 保 保 保 △ 保 ○	言う　＋　切羽詰まる　＋　黙る（掌は握る） 口を止めるしぐさ 5指を広げた右手の甲側を握りながら口元に寄せる 手を握り口元にひく（手の甲が口元） 口元で右手を握る 口の前で、開いた片手をすぼめるようにする 口のところ　→　閉じる /言う/　＋　/できない/ 文句を言われる　＋　黙る	保 保存手話	9班の案を見ると、似た表現が多い。九州班の案もよいが批判されるだけではないので、5指を口元へ引き寄せてしっかりと握る、この表現だけでも良いのではないかとすることに。 ⇒5指を口元へ引き寄せて握る ※東北班・東海班・北信越班・東海班・近畿班・中国班の案を採用
	金は玉で回す	金は一箇所にとどまるものではなく、常に人から人へ回っているものだから、今はお金		北海道 東北 関東 北信越	ア ◎ ◎ ○	「儲かる」のお金を円を描くように回す 経営　＋　もらう 胸前で右手で「お金」。人差指を立てて半円を描きながら上へ。素早く胸前へ戻し「お金」 お金を回す		9班の案を見ると、両手<お金>を回す（水平・上から下へ）表現が見られるが、東海班・九州班のように、最後は自分に回ってくる、という表現が分かりやすい。

42	並は天下の回り物	が無い人の所にもいつかは回ってくるという励ましの意味を込めて使う慣用句。 (故事ことわざ辞典より)		東海 ● 両手でお金を水平に回し、最後に自分のところに置く 近畿 ア 経済の両手の動きを縦に動かす。 中国 ● お金 + まわる 四国 ア /お金/ を上から下にゆっくり回し下ろしていく 九州 ○ お金を半円形に回し、自分の前で止める	創作手話	⇒<お金>を寝かせて円を描きやや右腹につける ※東海班・九州班の案を採用
43	かたば 火事場のバカ力	火事場のような緊急事態の場面では、思ってもみない力がでてくるものである。 (例:「火事場のバカ力で、金庫を一人で運び出した」など) (三省堂ポケットことわざ決まり文句辞典より)		北海道 ア 居直る + 「力」の人差し指を「すごい」にアレンジ 東北 ◎ パワー 関東 ● 火事 + 指を曲げた両手を向い合せて逆向きにひねる(すごい)+ 成功 北信越 鼻息荒く + パワー 東海 ● すごい + 力 近畿 ◎ <慌てる> + <思いっきり> 中国 四国 保 /思いっきり/ + /すごい/ + 袖をまくり上げるように (力が強いの意味) 九州 ○ 思いっきり+成功 (片手で上方向へ)	● 組み合わせ	「火事場のバカ力」とは、火事などの危険が迫った時に思ってもみない力が出ること。 9班の案を見ると、どれも力がこもったイメージできる表現だが、危険が迫ってくる状況に合う表現を入れた方がよいのではないかと。 ⇒<焦眉>+<思い切ってC>の2動作目 ※東海班・東海班・近畿班・四国班・九州班の案を参考
44	かたず 固唾をのむ	固唾を呑むは、「物事の経過が気になって緊張して見守るさま」を示す慣用句。事の成り行きを案じてじっと見つめる様子を表現している。主に、スポーツ観戦や重要な話をする場面などに対して用いられることが多い。 (みんなのライフハック@DI MEより)		北海道 ア 一生懸命 + 「我慢」の右掌だけ 東北 ◎ のどをのむしぐさ 関東 ◎ 5指を丸めた右手を口に近づけて握りそのまま胸に下ろし、同時に唾を飲込む + 一途・夢中 北信越 握った手を口元に(手の甲を相手に見せる) + 見る 東海 ● 心配 + 見る 近畿 ◎ 人差し指をのどに充てて、唾が喉を通る様子 中国 ● 影のところ⇒睨むような見る 四国 保 両手で視線を前方に集中している様子を示す 九州 ● 女性：両手を胸に当てて心配する様子 男性：腕組みをして心配する様子	保存手話	「固唾をのむ」とは、例えばスポーツ観戦など収容な場面で、状況を案じてじっと見つめる様子のこと。東北班・北信越班などの、一点をじっと見る表現が良い。 ⇒一転を見つめて右手拳を口元にあてる ※東北班・北信越班・近畿班の案を参考
45	かた 肩の荷が下りる	責任や負担から解放されて楽になる。 (例:「この仕事が終わって肩の荷が下りた」など) (goo国語辞書より)		北海道 ア 両手で「責任」を下ろす + 釈放 東北 ◎ 負担 + 終わる 関東 ● 両肩に「責任」。ゆっくり両手を下ろし「終わり」 北信越 責任 + 終わり 東海 ● 上から責任、責任をおろし、ほっとする 近畿 ア 自分から離れて<終わり> + <ほっとする> 中国 △ ほっとする 四国 保 両肩に手を乗せる(肩の荷の意味)+ /終わる/ 九州 ○ 責任 + 終わる + ホットする	● 組み合わせ	9班の案を見ると、「肩の荷が下りる」「肩の荷を下ろす」の意味が混在している。 「下りる」にはホッとするといった意味が含まれている。 ⇒両肩<責任>を前に向けて出し(託す・任せるイメージの表現)+<ほっとした> ※東海班の案を採用
46	かた 肩の荷を下ろす	大きな仕事を終えたり、重い責任を果たし終えたりして、心配治っていたことが解決して気が楽になる。 (例:「事業計画を作り終えてやっと肩の荷を下ろすことができた」など) (三省堂ポケットことわざ決まり文句辞典より)	参考: <負担・過度な(の)負担・負担が過重(わ6ー187)>	北海道 ア 両手で「責任」を下ろす + 解決 東北 ◎ 負担 + 済み 関東 ● 両肩に「責任」。ゆっくり両手を下ろし「終わり」+「ほっとした」 北信越 責任 + 解決 + ホッ 東海 ● 下から責任、責任をおろし、終わる 近畿 ● 自分の前で<終わり> + <ほっとする> 中国 ● 肩 + 下ろす 四国 保 45の表現の/終わる/をゆっくりと置くように表現する 九州 ● 解決 + 終わる + ホットする	● 組み合わせ	9班の案を見ると、「肩の荷が下りる」「肩の荷を下ろす」の意味が混在している。 「肩の荷を下ろす」には、自分の責任を果し終えるという意味がある。「大きな責任」ということを考慮すると、両肩に<責任>を置くのがよいということに。 ⇒両肩<責任>+<終るB・終了> ※東海班・四国班の案を参考
47	かつろ ひら 活路を開く	「活路」…生きていくための方法。 行き詰った状態から抜け出す方法を見つける。 (三省堂ポケットことわざ決まり文句辞典より)		北海道 ア 「行き止まり」の左手を前方に開き右手を前方に進める 東北 ◎ 生き方 + 探す 関東 ● 「行き詰る」+「方法」+ 指先前で向い合せた両手を左右前方に離していく 北信越 方法 + 開拓 東海 ● 行き詰まる + 開く 近畿 ア <ゆきづまり>+別の方を見る+<発見する> 中国 ● 生きる + 道 + 開発 四国 ● /生きる/ + /ゆっくりと開く/ 九州 ● 行き詰まる + 乗り越える	● 組み合わせ	9班の案を見ると、「生きる」「行き詰まる」を使う案に分かれる。。九州班の案(打破)も良いが、東海班の案が、自分で切り開いていく様子がイメージできるのではないかと。 ⇒<行き詰まる>+<開場>(指先をつけて前方に開く) ※東海班の案を採用
48	かつ い 活を入れる	元気がない人や弱気になっている人に刺激を与えて、元気を呼び戻したり活気づけたりすること。 「活」は、柔道などで気を失った人に刺激を与えて意識を回復させること。 (オンラインことわざ辞典より)		北海道 ア 元気 + 養う(右手の動きは一回) 東北 ◎ 生きる + 戻る 関東 保 おへそを右手で握り込む+丸めて小指側を下にした左手の穴に右手5指の指先を入れる。 北信越 「助ける」の手話を強めに・・・。 (エンジェルスの大谷翔平がホームランを打った時、バッテリーボックスに向かう前に通訳者の水原さんに背中をボンと叩かれていた様子をヒントにしました) 東海 ● 元気 + 込める 近畿 ◎ 人差し指を元気がない人に見立てて、もう一方の手で叩いて元気にさせる 中国 ● 人 + 叱る + 当たる 四国 ◎ 両手拳を握り脇を閉めた状態から 勢いよく脇を開く 九州 ○ フォロー (下から強く押し上げる)	創作手話	スポーツなどで、監督が、出番に向かう選手の背中を「ボン」と叩いて送り出すイメージの表現が良いのではないかと。 9班の案を見ると、北信越班・九州班の案がイメージに近い。「つき飛ばす」と間違わないよう、2指で軽くあてることに。 ⇒左手親指の背側を寝かせた右手2指でボンとあてる ※北信越班・九州班の案を参考
	かゆ ところ て とど	細かな点まで気が付いて配慮が行き届く。		北海道 ● 配慮 + 細かい + 得意 東北 ◎ 助ける + 助けられる 関東 ● 丁寧 + 整える 北信越 細かい + 助けられる + 鼻に指文字「や」		誉め言葉として、<良い>の前に適切な配慮を意味する手話表現を検討した。

49	痒い所に手が届く	(例:「痒い所に手が届くような説明書」など) (三省堂ポケットことわざ決まり文句辞典より)		<table><tr><td>東海</td><td>●</td><td>細かい + 丁寧</td></tr><tr><td>近畿</td><td>◎</td><td>指を順に折りながら、それに合わせてもう一方の手で頭を順にたたく</td></tr><tr><td>中国</td><td>●</td><td>ちゃんと + そろえる</td></tr><tr><td>四国</td><td>●</td><td>/隅/左右で表現 + /細かい/</td></tr><tr><td>九州</td><td>○</td><td>感心 + 助けてもらう</td></tr></table>	東海	●	細かい + 丁寧	近畿	◎	指を順に折りながら、それに合わせてもう一方の手で頭を順にたたく	中国	●	ちゃんと + そろえる	四国	●	/隅/左右で表現 + /細かい/	九州	○	感心 + 助けてもらう	● 組み合わせ	⇒<合う>を左から右へ数回表し+<良い>を前に出す ※班の案の採用なし												
東海	●	細かい + 丁寧																															
近畿	◎	指を順に折りながら、それに合わせてもう一方の手で頭を順にたたく																															
中国	●	ちゃんと + そろえる																															
四国	●	/隅/左右で表現 + /細かい/																															
九州	○	感心 + 助けてもらう																															
50	身体を張る	自分の不利益や危険を顧みずに一身をなげうって行動すること。(例:「身体を張って言論の自由を守る」など) (三省堂ポケットことわざ決まり文句辞典より)		<table><tr><td>北海道</td><td>●</td><td>勇気 + 右手親指を立て前に出す</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>覚悟</td></tr><tr><td>関東</td><td>保</td><td>勇気</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>身体 + 前に出る</td></tr><tr><td>東海</td><td>保</td><td>裾をたくし上げる</td></tr><tr><td>近畿</td><td>◎</td><td><驚く> + <不要></td></tr><tr><td>中国</td><td>●</td><td>私 + まかせて</td></tr><tr><td>四国</td><td>●</td><td>/体/ + 右掌を正面に押し出す</td></tr><tr><td>九州</td><td>●</td><td>犠牲 + 先頭に出る</td></tr></table>	北海道	●	勇気 + 右手親指を立て前に出す	東北	◎	覚悟	関東	保	勇気	北信越		身体 + 前に出る	東海	保	裾をたくし上げる	近畿	◎	<驚く> + <不要>	中国	●	私 + まかせて	四国	●	/体/ + 右掌を正面に押し出す	九州	●	犠牲 + 先頭に出る	● 組み合わせ	9班の案を見ると、九州班の案が意味に近い。 ⇒<犠牲B>+<出向く> (両手親指を弧を描いて出す) ※<犠牲B>…2006年6月に確定するも未発表 (右手拳の小指側を左胸にあて右下腹部へ下げる) ※九州班の案の採用を参考
北海道	●	勇気 + 右手親指を立て前に出す																															
東北	◎	覚悟																															
関東	保	勇気																															
北信越		身体 + 前に出る																															
東海	保	裾をたくし上げる																															
近畿	◎	<驚く> + <不要>																															
中国	●	私 + まかせて																															
四国	●	/体/ + 右掌を正面に押し出す																															
九州	●	犠牲 + 先頭に出る																															
51	癪にさわる	他人のちょっとした発言などを不快に思い、神経をいらだたせること。(例:「あのひとのものの言い方が癪にさわる」など) (三省堂ポケットことわざ決まり文句辞典より)		<table><tr><td>北海道</td><td>保</td><td>右手人差し指、中指を曲げこめかみ近くにあて跳ね上げる</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>聞き + 気がかかる</td></tr><tr><td>関東</td><td>保</td><td>右手2指を閉じ指先をこめかみにつけて、ゆっくり開く</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>コメカミのところでビキッビキッ</td></tr><tr><td>東海</td><td>●</td><td>頭が切れる</td></tr><tr><td>近畿</td><td>●</td><td><嫌い> + <気持ち悪い></td></tr><tr><td>中国</td><td>●</td><td>小さなむかつく</td></tr><tr><td>四国</td><td>保</td><td>こめかみを指さして右手2指をこすり合わせる</td></tr><tr><td>九州</td><td>●</td><td>言われる + キレル</td></tr></table>	北海道	保	右手人差し指、中指を曲げこめかみ近くにあて跳ね上げる	東北	◎	聞き + 気がかかる	関東	保	右手2指を閉じ指先をこめかみにつけて、ゆっくり開く	北信越		コメカミのところでビキッビキッ	東海	●	頭が切れる	近畿	●	<嫌い> + <気持ち悪い>	中国	●	小さなむかつく	四国	保	こめかみを指さして右手2指をこすり合わせる	九州	●	言われる + キレル	保 保存手話	9班の案を見ると、こめかみで2指を開く動作がいくつかある中で、東海班の案が一番分かりやすいのではないかな。 ⇒右手2指をこめかみから前に出しながら開く ※東海班の案を採用
北海道	保	右手人差し指、中指を曲げこめかみ近くにあて跳ね上げる																															
東北	◎	聞き + 気がかかる																															
関東	保	右手2指を閉じ指先をこめかみにつけて、ゆっくり開く																															
北信越		コメカミのところでビキッビキッ																															
東海	●	頭が切れる																															
近畿	●	<嫌い> + <気持ち悪い>																															
中国	●	小さなむかつく																															
四国	保	こめかみを指さして右手2指をこすり合わせる																															
九州	●	言われる + キレル																															
52	疳の虫が起こる	幼児が夜泣きをしたり、かんしゃくを起こしたりすること。昔、子供の体の中にかんしゃくを起こさせる虫がいると考えられていたことによる。 (三省堂ポケットことわざ決まり文句辞典より) ※「虫が好かない」「虫の居所が悪い」などがその名残。		<table><tr><td>北海道</td><td>○</td><td>左手で子供、右手でパニック</td></tr><tr><td>東北</td><td>◎</td><td>突然 + きっかけ</td></tr><tr><td>関東</td><td>●</td><td>少しすばめた両手指先を頭につけ離しながら開く + 泣く + 虫</td></tr><tr><td>北信越</td><td></td><td>赤ちゃんが突然泣いて暴れる様子</td></tr><tr><td>東海</td><td>●</td><td>子ども + 突然 + 泣く</td></tr><tr><td>近畿</td><td>◎</td><td>ひきつけを起こしている様子</td></tr><tr><td>中国</td><td>●</td><td>突然 + コーファン + あがる</td></tr><tr><td>四国</td><td>保ア</td><td>51の表現 + 指をやや曲げた右手を上にな(起こるの意味)</td></tr><tr><td>九州</td><td>○</td><td>赤ちゃん + 悔しい</td></tr></table>	北海道	○	左手で子供、右手でパニック	東北	◎	突然 + きっかけ	関東	●	少しすばめた両手指先を頭につけ離しながら開く + 泣く + 虫	北信越		赤ちゃんが突然泣いて暴れる様子	東海	●	子ども + 突然 + 泣く	近畿	◎	ひきつけを起こしている様子	中国	●	突然 + コーファン + あがる	四国	保ア	51の表現 + 指をやや曲げた右手を上にな(起こるの意味)	九州	○	赤ちゃん + 悔しい	保存手話	幼児が夜中に突然、夜泣やかんしゃくを起こしたりすることなので、9班の中で<突然>を使う班の案を使いたい。 ⇒<突然>+両手拳を暴れるように動かす ※東北班・北信越班・東海班・中国班の案を採用
北海道	○	左手で子供、右手でパニック																															
東北	◎	突然 + きっかけ																															
関東	●	少しすばめた両手指先を頭につけ離しながら開く + 泣く + 虫																															
北信越		赤ちゃんが突然泣いて暴れる様子																															
東海	●	子ども + 突然 + 泣く																															
近畿	◎	ひきつけを起こしている様子																															
中国	●	突然 + コーファン + あがる																															
四国	保ア	51の表現 + 指をやや曲げた右手を上にな(起こるの意味)																															
九州	○	赤ちゃん + 悔しい																															